

役員所感

専務理事 熊木 晶

【基本方針】

今、私たちはバブル崩壊から延々と続く経済的閉塞感のみならず、以前の日本社会では想像すら出来なかったほど多角的かつ複雑化した諸問題に囲まれながら、あたかも「混沌」という名の大海に放り投げられたように、先の見え難い時代の中を必死に泳ぎ続けています。これまで何一つ疑うことなく、「日本国内での関わり合い」のみで生涯を全うすることが可能であると考えられていましたが、それもグローバル化の荒波の中で激しく変動しています。このような状況の下、我々はより能動的に行動すべきであると考えます。

我が国が20世紀型成長社会から21世紀型成熟社会へとシフトした現在、経済大国であった過去の成功体験や古き良き日本の影というものを大事にしつつも、これから先を見据えた現実的な生き方に対する学びと実践、そして地域、国づくりといったものが不可欠であります。上越青年会議所メンバーの学びは個それぞれと上越地域の発展のみならず、境界線が薄まってきた世界との間に有意義なコネクトを促すものでなければならぬと考えます。今一度私たちはこの地域をリードする経済人であり大人であるということを充分自覚し、常に誇りと情熱を持ちながら次世代の子どもたちに胸を張って語れる大人になるべく、「進化（SHINKA）」していく必要があるのではないのでしょうか。そのように意識した日々のJC活動の中から、自身の成長と地域の発展が必ずや見えてくるものと確信しております。また、今年度は日本、地区、ブロックの各組織において当LOMの代表として重任に就かれるメンバーが多数存在します。この「つながり」を組織とメンバーが成熟するためのまたとないチャンスと捉え、2014年を目指したグランドデザイン・アクションプランと併せつつ、LOMと地域の発展に向けた公益的活動に邁進してまいります。

厳しい時代だからこそ、常に前向きに光明を見出しながら、大島理事長の所信を具現化すべく全力で務めてまいります所存です。メンバー一人ひとりが当事者意識を持ち、様々な出会いと経験の中から一つでも多くの「得難いつながり」を得て頂けるよう、一年間、LOM運営に尽力してまいります。